

住友電気工業が上場連結子会社の TOB を発表 直ちに格付に影響せず

以下は、住友電気工業株式会社（証券コード：5802）の上場連結子会社に対する完全子会社化を目的とする公開買付け（TOB）についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は 2 月 2 日に、取締役会において上場連結子会社である日新電機株式会社（証券コード：6641）及び株式会社テクノアソシエ（同：8249）を完全子会社化することを目的として、両社の普通株式を公開買付けにより取得することを決定したと公表した。従来以上の一体的な事業運営体制構築により、日新電機については電力インフラシステムにおいてコア技術の融合・組み合わせによる顧客へのソリューション提案力の強化が見込めるとしている。またテクノアソシエについては、エレクトロニクスや自動車の関連事業において、独自の営業力、広範なサプライヤー・加工ネットワークの活用による当社グループへの付加価値の取込みや売上収益拡大を見込めるとしている。
- (2) 当社では中期経営計画において既存の各事業セグメントの成長を目指しており、本件は中期経営計画に沿ったものとみられる。また両社合計で 1,000 億円強の TOB となりネット有利子負債の増加が見込まれるが、当社の自己資本の厚みを考慮すれば財務への影響は大きくないと考えられる。JCR では格付を直ちに直視する必要はないと判断しており、一体的な事業運営体制構築によるシナジー効果発現の状況をフォローしていく。

（担当）窪田 幹也・上村 暁生

【参考】

発行体：住友電気工業株式会社

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル